

2015年度 四日市市立八郷西小学校

学校づくりビジョン

<子どもの現状>

- ・素直で指示されたことは熱心に取り組む。
- ・迷惑をかけることなく、落ち着いて生活できる。
- ・学年をこえたつながりを持つことができる。
- ・見通しを持ったり、自主的に行動したりする力が弱い。
- ・うまくコミュニケーションをとることが苦手である。
- ・子どもの人数が少ないため、人間関係が固定化されやすい。

<学校や学校を取り巻く現状>

- ・落ち着いた地域で、保護者の教育に対する関心が高い。
- ・地域との関係が深く、学習等への支援は多い。
- ・職員が連携して学校経営に携わる協力体制ができています。
- ・子どもの数が少ないため、全職員で子どもに関わることができる。
- ・単学級のため、担任裁量の指導となりがちで厳しさが不足している。

教育目標

ともに高め合う
やさにしの子

<めざす子どもの姿>

- ・よく考え、自分から行動しようとする子
- ・仲間と心を合わせようとする子
- ・元気よく、前向きに生活しようとする子

<めざす学校の姿>

- ・保護者や地域に信頼される学校
- ・笑顔にあふれ、学びを創造できる学校
- ・一人ひとりがつながり、より高まろうとする学校

達成のための教育方針

達成のための経営方針

★本年度、最も力を入れて取り組む方策

重点1 学力を高める

<具体的方策>

- ★ 読む・書く・計算する力を定着させる
- ・ 思いを伝え合い、聴き合う力を育てる
- ・ 読書好きの子どもを育てる

重点2 心を育てる

<具体的方策>

- ★ あいさつのしっかりできる子どもを育てる
- ・ 違いを認め合い、ともに育とうとする子どもを育てる
- ・ 人や社会と積極的にかかわり、課題を見つけ、やりぬこうとする子どもを育てる

重点3 健やかな体をつくる

<具体的方策>

- ★ 自分の命や体を大切にする子どもを育てる
- ・ すすんで運動する子どもを育てる
- ・ よりよい生活習慣をつけていく

重点4 教師力を高める

<具体的方策>

- ★ わかる授業づくりを工夫する
- ・ 教師間の協力体制を充実し、授業づくりや学級づくりに活かす
- ・ 校内支援体制づくりを推進する
- ・ 幼保小中との連携を図り、一体となった教育をすすめる。

重点5 地域とつながる

<具体的方策>

- ★ 地域の人とつながる場を工夫する
- ・ 教育活動を公開する
- ・ 通信やHPによる情報発信を充実する